

◎消毒の方法

① 血液が付着しているもの、またはその疑いがあるものに係る消毒

[かみそり(頭髪のカットのみに使用するものを除く)など]

煮沸(100度)	沸騰してから2分間以上煮沸する
エタノール水溶液(76.9%~81.4%の水溶液)	10分以上浸す
次亜塩素酸ナトリウム(0.1%以上の水溶液)	10分以上浸す

② 上記①以外のもの(血液が付着している疑いのないもの)の消毒

	時間	長所	短所	備考	
理学的消毒法	紫外線(253.7nmの波長のもの) (1cm ² あたり85マイクロワット)	あらゆる菌類に有効 材質をほとんど傷めない においがつかない	陰になる部分には効果がない 目やその他の皮膚、粘膜に直接照射を受けると有害 プラスチックの種類によっては劣化させる	よごれを除去してから照射する	
	煮沸(100℃)	沸騰後2分以上煮沸 簡単、効果確実	刃物類は高温で繰り返して加熱すると切れ味が悪くなる 芽胞には効果がない	炭酸ナトリウムを1~2%まぜると殺菌力が増しサビ止め効果がある	
	蒸気(80℃以上)	10分以上	簡単	蒸気の出具合や器内の温度に注意する	一般に蒸しタオル(タオル蒸し器)用
化学的消毒法	エタノール(エチルアルコール) (76.9%~81.4%の水溶液)	ガーゼや脱脂綿に含ませて拭く 10分以上浸す	簡単、汚れを残さない 結核菌、ウイルス、栄養型の細菌を殺す 人体への毒性が弱い	ゴムや、一部のプラスチックを溶かす 蒸発、引火しやすい 芽胞には効果がない 比較的高価である	手指、刃物の消毒に最適 揮発性が強い
	次亜塩素酸ナトリウム(塩素剤) (0.01%(有効塩素濃度100PPM)以上の水溶液)	10分以上浸す	安価、漂白作用 殺菌と防臭の作用がある 毒性が弱い 細菌、ウイルスに効果あり	日光で分解するため、冷暗所に保存する 金属を腐食し、動物繊維、色物の布片に不適 結核菌に効果がない 塩素の刺激臭が残る	洗剤と併用できる 食物繊維、化学繊維の無地のものの消毒に適している プラスチックの器具の消毒に適している
	逆性石けん(陽イオン界面活性剤) (0.1%以上の水溶液)	10分以上浸す	無色無臭、刺激が少ない 栄養型の細菌に効果あり	有機体(汚れ)があると殺菌力が激減する 結核菌、ウイルス、芽胞に効果なし 有機体(汚れ)があると殺菌力が激減する 石けん、洗剤と併用すると効果激減	手指、器具、食器の消毒に適している 布片の消毒には適していない
	グルコン酸クロルヘキシジン (0.05%以上の水溶液)	10分以上浸す	栄養型の細菌に効果あり 毒性が弱い	結核菌、ウイルス、芽胞に効果なし 石けん、洗剤と併用すると効果激減	
	両性界面活性剤 (0.1%以上の水溶液)	10分以上浸す	無色無臭、刺激が少ない 結核菌に効果あり	ウイルス、芽胞に効果なし 有機体(汚れ)があると殺菌力が激減する 石けん、洗剤と併用すると効果激減	